

「秋田 I T 人材育成特区」変更申請新旧対照表

新	旧
<p>構造改革特別区域計画 1～3 省略</p> <p>4 構造改革特別区域の特性 (1) 本県工業の特徴 本県工業においては、電子部品・デバイスを中心とする加工組立型産業が大きなウエイトを占めている。近年の電子情報産業の伸長を背景に平成16年には全工業出荷額の<u>37.7%</u>を占め、リーディング産業となっている。 本県では、秋田の強みを生かした工業振興を目指して平成17年3月に「秋田県工業振興アクションプラン」を策定し、ものづくり人材の育成や企業支援体制の抜本的見直しなど環境の整備を推進している。 また、平成16年度から「高速インターネットアクセス網整備促進事業」を実施して、高速インターネット環境の整備を進めている。</p> <p>(2) 省略 (3) 省略</p> <p>5 省略</p> <p>6 構造改革特別区域計画の目標 (1) 個人の能力向上 本県では、高等学校教育において「英語とコンピュータが使える秋田の子ども」の育成を目標に掲げ、実践的な英語力とコンピュータ活用能力の向上を図るほか、生徒一人一人の生きる力や個性を育むため、インターシップやボランティア活動を実施している。 このような活動を通じて、自己の適性と能力を見つめ直し、自己実現を可能とする職業を選択することが求められている。 初級システムアドミニストレータ及び基本情報技術者は、自己のスキルアップとともに、各種試験において優遇措置が受けられるなど高い評価を得ているものであり、初級システムアドミニストレータ試験及び基本情報技術者試験の合格者数及び合格率を高めることは、将来の職業に対する意欲と学習意欲を高め、全体のレベルアップにつながるものと考える。 具体的には、以下のとおり。(単位：人、%)</p>	<p>構造改革特別区域計画 1～3 省略</p> <p>4 構造改革特別区域の特性 (1) 本県工業の特徴 本県工業においては、電子部品・デバイスを中心とする加工組立型産業が大きなウエイトを占めている。近年の電子情報産業の伸長を背景に平成15年には全工業出荷額の<u>36.2%</u>を占め、リーディング産業となっている。 本県では、秋田の強みを生かした工業振興を目指して平成17年3月に「秋田県工業振興アクションプラン」を策定し、ものづくり人材の育成や企業支援体制の抜本的見直しなど環境の整備を推進している。 また、平成16年度から「高速インターネットアクセス網整備促進事業」を実施して、高速インターネット環境の整備を進めている。</p> <p>(2) 省略 (3) 省略</p> <p>5 省略</p> <p>6 構造改革特別区域計画の目標 (1) 個人の能力向上 本県では、高等学校教育において「英語とコンピュータが使える秋田の子ども」の育成を目標に掲げ、実践的な英語力とコンピュータ活用能力の向上を図るほか、生徒一人一人の生きる力や個性を育むため、インターシップやボランティア活動を実施している。 このような活動を通じて、自己の適性と能力を見つめ直し、自己実現を可能とする職業を選択することが求められている。 初級システムアドミニストレータ及び基本情報技術者は、自己のスキルアップとともに、各種試験において優遇措置が受けられるなど高い評価を得ているものであり、初級システムアドミニストレータ試験及び基本情報技術者試験の合格者数及び合格率を高めることは、将来の職業に対する意欲と学習意欲を高め、全体のレベルアップにつながるものと考える。 具体的には、以下のとおり。(単位：人、%)</p>

新

試験名	平成18年度(実績)			平成20年度(目標)		
	受験者	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
初級システムアドミニストレータ試験	471	117	24.8	600	180	30.0
基本情報技術者試験	489	86	17.6	600	120	20.0

(2) 省略

7 ~ 9 省略

別紙 1

1. 省略

2. 当該規制の特例の適用を受けようとする者

(1) 講座の開設者

【C I W併用コース】

株式会社 MKpaso (エム・ケイ・パソ)

ハロー! パソコン教室 鹿角校

本店所在地: 秋田県鹿角市花輪字八正寺5番地の2

教室所在地: 秋田県鹿角市花輪字下花輪171

【J検併用コース】

秋田市立秋田商業高等学校

所在地 秋田県秋田市新屋勝平台1-1

(2) 修了認定に係る試験の提供者

【C I W併用コース】

日本C I W普及育成協議会 (J A C C)

所在地: 東京都中央区京橋1-11-8 西銀ビル5F

【J検併用コース】

財団法人専修学校教育振興会

所在地 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館

3. 省略

旧

試験名	平成17年度(実績)			平成20年度(目標)		
	受験者	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
初級システムアドミニストレータ試験	555	125	22.5	600	180	30.0
基本情報技術者試験	536	58	10.8	600	90	15.0

(2) 省略

7 ~ 9 省略

別紙 1

1. 省略

2. 当該規制の特例の適用を受けようとする者

(1) 講座の開設者

株式会社 MKpaso (エム・ケイ・パソ)

ハロー! パソコン教室 鹿角校

本店所在地: 秋田県鹿角市花輪字八正寺5番地の2

教室所在地: 秋田県鹿角市花輪字下花輪171

(2) 修了認定に係る試験の提供者

日本C I W普及育成協議会 (J A C C)

所在地: 東京都中央区京橋1-11-8 西銀ビル5F

3. 省略

新	旧
<p>4. 特定事業の内容</p> <p>(1) 経済産業大臣が告示で定める履修項目に応じた履修計画 当該講座の運営に当たって、履修内容の詳細について経済産業大臣もしくは独立行政法人情報処理推進機構（IPA）に相談を行い、助言があった場合には対応することとする。</p> <p>【C I W 併用コース】 株式会社 MKpaso（エム・ケイ・パソ） ハロー！パソコン教室鹿角校 初級システムアドミニストレータ試験対策講座 別添 1 参照</p> <p>【J 検併用コース】 秋田市立秋田商業高等学校 初級システムアドミニストレータ試験対策講座 別添 2-1 参照 初級システムアドミニストレータ試験対策講座 情報特化コース 別添 2-2 参照</p> <p>(2) 修了認定の基準</p> <p>【C I W 併用コース】 省略 省略</p> <p>【J 検併用コース】 民間資格を取得するための試験である「文部科学省後援情報処理活用能力検定（J 検）情報活用試験 1 級」を受験し合格した者のうち、当該講座に 7 割以上出席した受講生を、修了認定に係る試験を受験できる有資格者とする。</p> <p>また、民間資格を取得するための試験である「文部科学省後援情報処理活用能力検定（J 検）情報活用試験 1 級」を受験し合格した者であって、情報特化コース（AD）を履修している者にとっては、履修項目のうち初級システムアドミニストレータ講座（J 検併用コース）の履修項目と重なっている項目は当該講座により履修した者とみなし、未履修項目があった場合は未履修項目のみを当該講座において履修することにより、修了認定に係る試験を受験できる有資格者とする。</p> <p>有資格者に対し修了認定に係る試験を実施し、財団法人専修学校教育振興会の定める合格基準を満たした者について、修了を認定する。また、次号 ただし書きの規定により、IPA が提供する問題を使用して修了認定に係る試験を実施した場合は、IPA の定める合格基準を満たした者について、修了を認定する。</p> <p>(3) 修了認定に係る試験の実施方法</p> <p>【C I W 併用コース】 省略 省略</p>	<p>4. 特定事業の内容</p> <p>(1) 経済産業大臣が告示で定める履修項目に応じた履修計画 当該講座の運営に当たって、履修内容の詳細について経済産業大臣もしくは独立行政法人情報処理推進機構（IPA）に相談を行い、助言があった場合には対応することとする。</p> <p>株式会社 MKpaso（エム・ケイ・パソ） ハロー！パソコン教室鹿角校 初級システムアドミニストレータ試験対策講座 別添 1 参照</p> <p>(2) 修了認定の基準</p> <p>省略 省略</p> <p>(3) 修了認定に係る試験の実施方法</p> <p>省略 省略</p>

新

旧

省略
省略

省略
省略

【J検併用コース】

- 修了認定に係る試験問題は、財団法人専修学校教育振興会が作成し、IPAの審査によって認定されたものを使用する。ただし当該審査によって適切であると認められない場合は、IPAが提供する問題を使用する。
 - 修了認定に係る試験会場は、当該規制の特例措置の適用を受けようとする者の施設とする。
 - 修了認定に係る試験の採点事務は、当該規制の特例措置の適用を受けようとする者のうち、財団法人専修学校教育振興会が行うものとする。ただし、財団法人専修学校教育振興会が認めた場合にあつては、この事務を指定した者に代行させることができる。
 - 当該講座の修了を認めた者の氏名、生年月日及び試験結果については、当該民間資格の取得を証する写しと併せてIPAに通知するものとする。
- 上記に定める事項のほか、試験実施にあつては、財団法人専修学校教育振興会が定める「免除対象科目履修講座修了試験実施要項」に沿って講座開設者が試験を実施する。

(4) 民間資格の名称及び当該民間資格を取得するための試験の試験項目

【CIW併用コース】

省略
省略
省略

【J検併用コース】

- 資格名称：情報活用試験
- 試験科目：1級
- 当該民間資格を取得するための試験の試験項目：表に示すとおり

	出題分野	出題項目
1	情報と情報の利用	(1)データと情報
		(2)情報の表現方法
		(3)情報の活用、情報処理の手順
		(4)情報の収集と発信
		(5)情報の管理

(4) 民間資格の名称及び当該民間資格を取得するための試験の試験項目

省略
省略
省略

新

旧

<u>2</u>	<u>パソコンを利用したシステム</u>	(1) <u>パソコンシステムとその環境</u>
		(2) <u>オペレーティングシステム</u>
		(3) <u>ファイルシステム</u>
		(4) <u>パソコン関連機器とインターフェース</u>
<u>3</u>	<u>ネットワークの利用</u>	(1) <u>情報通信ネットワークの概要</u>
		(2) <u>インターネットを利用するために必要な機器とソフトウェア</u>
		(3) <u>モバイルコンピューティング</u>
		(4) <u>ネットワーク上のパソコンの管理</u>
<u>4</u>	<u>情報ネットワーク社会への対応</u>	(1) <u>情報ネットワーク社会に関する用語・知識</u>
		(2) <u>社会におけるコンピュータの利用</u>
		(3) <u>知的財産権</u>
<u>5</u>	<u>情報セキュリティ</u>	(1) <u>ネットワークセキュリティ</u>
		(2) <u>コンピュータセキュリティ</u>

5 . 省略

別紙 2

1 . 省略

5 . 省略

別紙 2

1 . 省略

新	旧
<p>2. 当該規制の特例の適用を受けようとする者</p> <p>(1) 講座の開設者</p> <p>【C I W併用コース】 株式会社 MKpaso (エム・ケイ・パソ) ハロー! パソコン教室 鹿角校 本店所在地: 秋田県鹿角市花輪字八正寺5番地の2 教室所在地: 秋田県鹿角市花輪字下花輪171</p> <p>【サーティファイ併用コース】 学校法人伊藤学園 秋田情報ビジネス専門学校 所在地 秋田県秋田市中通4丁目3-11</p> <p>【J検併用コース】 秋田市立秋田商業高等学校 所在地 秋田県秋田市新屋勝平台1-1</p> <p>(2) 修了認定に係る試験の提供者</p> <p>【C I W併用コース】 日本C I W普及育成協議会 (J A C C) 所在地: 東京都中央区京橋1-11-8 西銀ビル5F</p> <p>【サーティファイ併用コース】 株式会社サーティファイ 所在地 東京都中央区京橋3-3-14 京橋AKビル</p> <p>【J検併用コース】 財団法人専修学校教育振興会 所在地 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館</p> <p>3. 省略</p> <p>4. 特定事業の内容</p> <p>(1) 経済産業大臣が告示で定める履修項目に応じた履修計画 当該講座の運営に当たって、履修内容の詳細について経済産業大臣もしくは独立行政法人情報処理推進機構 (I P A) に相談を行い、助言があった場合には対応することとする。</p> <p>【C I W併用コース】 株式会社 MKpaso (エム・ケイ・パソ) ハロー! パソコン教室鹿角校 基本情報技術者試験対策講座 別添3参照</p> <p>【サーティファイ併用コース】 学校法人伊藤学園 秋田情報ビジネス専門学校 基本情報技術者講座B (サーティファイ併用コース) 別添4参照</p> <p>【J検併用コース】 秋田市立秋田商業高等学校 基本情報技術者試験講座 別添5-1参照 基本情報技術者試験講座 情報特化コース 別添5-2参照</p>	<p>2. 当該規制の特例の適用を受けようとする者</p> <p>(1) 講座の開設者</p> <p>【C I W併用コース】 株式会社 MKpaso (エム・ケイ・パソ) ハロー! パソコン教室 鹿角校 本店所在地: 秋田県鹿角市花輪字八正寺5番地の2 教室所在地: 秋田県鹿角市花輪字下花輪171</p> <p>【サーティファイ併用コース】 学校法人伊藤学園 秋田情報ビジネス専門学校 所在地 秋田県秋田市中通4丁目3-11</p> <p>(2) 修了認定に係る試験の提供者</p> <p>【C I W併用コース】 日本C I W普及育成協議会 (J A C C) 所在地: 東京都中央区京橋1-11-8 西銀ビル5F</p> <p>【サーティファイ併用コース】 株式会社サーティファイ 所在地 東京都中央区京橋3-3-14 京橋AKビル</p> <p>3. 省略</p> <p>4. 特定事業の内容</p> <p>(1) 経済産業大臣が告示で定める履修項目に応じた履修計画 当該講座の運営に当たって、履修内容の詳細について経済産業大臣もしくは独立行政法人情報処理推進機構 (I P A) に相談を行い、助言があった場合には対応することとする。</p> <p>【C I W併用コース】 株式会社 MKpaso (エム・ケイ・パソ) ハロー! パソコン教室鹿角校 基本情報技術者試験対策講座 別添2参照</p> <p>【サーティファイ併用コース】 学校法人伊藤学園 秋田情報ビジネス専門学校 基本情報技術者講座B (サーティファイ併用コース) 別添3参照</p>

新	旧
<p>(2) 修了認定の基準</p> <p>【C I W併用コース】</p> <p>省略 省略</p> <p>【サーティファイ併用コース】</p> <p>省略 省略 省略</p> <p>【J検併用コース】</p> <p>— 民間資格を取得するための試験である「文部科学省後援情報処理活用能力検定（J検）情報システム試験 基本スキル」を受験し合格した者のうち、当該講座に7割以上出席した受講生を、修了認定に係る試験を受験できる有資格者とする。</p> <p>— また、民間資格を取得するための試験である「文部科学省後援情報処理活用能力検定（J検）情報システム試験 基本スキル」を受験し合格した者であって、情報特化コース（F E）を履修している者にあつては、履修項目のうち基本情報技術者試験講座（J検併用コース）の履修項目と重なっている項目は当該講座により履修した者とみなし、未履修項目があつた場合は未履修項目のみを当該講座において履修することにより、修了認定に係る試験を受験できる有資格者とする。</p> <p>— 有資格者に対し修了認定に係る試験を実施し、財団法人専修学校教育振興会の定める合格基準を満たした者について、修了を認定する。また、次号 ただし書きの規定により、IPAが提供する問題を使用して修了認定に係る試験を実施した場合は、IPAの定める合格基準を満たした者について、修了を認定する。</p> <p>(3) 修了認定に係る試験の実施方法</p> <p>【C I W併用コース】</p> <p>省略 省略 省略 省略</p> <p>【サーティファイ併用コース】</p> <p>省略 省略 省略 省略 省略</p>	<p>(2) 修了認定の基準</p> <p>【C I W併用コース】</p> <p>省略 省略</p> <p>【サーティファイ併用コース】</p> <p>省略 省略 省略</p> <p>(3) 修了認定に係る試験の実施方法</p> <p>【C I W併用コース】</p> <p>省略 省略 省略 省略</p> <p>【サーティファイ併用コース】</p> <p>省略 省略 省略 省略 省略</p>

新

旧

【J検併用コース】

- 修了認定に係る試験問題は、財団法人専修学校教育振興会が作成し、IPAの審査によって認定されたものを使用する。ただし当該審査によって適切であると認められない場合は、IPAが提供する問題を使用する。
- 修了認定に係る試験会場は、当該規制の特例措置の適用を受けようとする者の施設とする。
- 修了認定に係る試験の採点事務は、当該規制の特例措置の適用を受けようとする者のうち、財団法人専修学校教育振興会が行うものとする。ただし、財団法人専修学校教育振興会が認めた場合にあっては、この事務を指定した者に代行させることができる。
- 当該講座の修了を認めた者の氏名、生年月日及び試験結果については、当該民間資格の取得を証する写しと併せてIPAに通知するものとする。
- 上記に定める事項のほか、試験実施にあたっては、財団法人専修学校教育振興会が定める「免除対象科目履修講座修了試験実施要項」に沿って講座開設者が試験を実施する。

(4) 民間資格の名称及び当該民間資格を取得するための試験の試験項目
【C I W併用コース】

省略
省略
省略

【サーティファイ併用コース】

省略
省略
省略

【J検併用コース】

- 資格名称：情報システム試験
- 試験科目：基本スキル
- 当該民間資格を取得するための試験の試験項目：表に示すとおり

	出題分野	出題項目
1	コンピュータ科学基礎	(1)数値表現とデータ表現の種類
		(2)数値とデータの表現方法
		(3)演算と精度

(4) 民間資格の名称及び当該民間資格を取得するための試験の試験項目
【C I W併用コース】

省略
省略
省略

【サーティファイ併用コース】

省略
省略
省略

新

旧

		(4)文字の表現
		(5)その他のデータ表現
		(6)情報と論理
		(7)基本データ構造
2	コンピュータシステム	(1)プロセッサアーキテクチャ
	△	(2)メモリアーキテクチャ
		(3)バスアーキテクチャ
		(4)補助記憶
		(5)入出力アーキテクチャ
		(6)オペレーティングシステム
		(7)ファイル管理

5 . 省略

5 . 省略